中学生が描く私たちのまちの未来
～「夢創造、ナビゲーションサミット」～

郷土愛を軸としたキャリア教育推進の一環として、中学生が自分の住むまちの未来の在り方をそれぞれの市町村長と直接語り合うサミットを開催しました。

日　時　平成27年10月28日(水)午前10時～午後３時50分　　**会　場**　新潟県自治会館

参加者(308名)　上越市、佐渡市、田上町、刈羽村の中学生及び市町村長、県内各市町村の教職員、教育委員会関係者、保護者、地域産業界等

講　　演

「夢を描く　夢をかなえる」

上越家畜診療所　丸山　知美 獣医師

映画「夢は牛のお医者さん」の主人公丸山知美獣医師は、小学生の時に描いた牛のお医者さんになるという夢をかなえるため、強い意思を持って自らの生き方を決め、歩んでこられました。

映画では描かれなかった家族や支えてくれる人々への思いが語られ、「今、夢を持っていないからと焦る必要はない。様々なことを経験し、感じて、可能性を広げてほしい。」というメッセージが送られました。

実践発表

中学生が、職場体験活動や地域の事業所・行事での体験活動(ジョブチャレンジ)について発表しました。

各市町村では地域のよさを生かした魅力的な取組を行っていますが、他の市町村がどのような取組をしているのかを知りません。互いの実践を紹介し合うことをとおして、自分の取組を振り返るとともに、他の市町村の実践から多くのことを学ぶことができました。

市町村別グループワーク

「市町村長と語ろう！
私たちのまちの未来」

知事からのメッセージや市町村長とのディスカッションの後、自分の住むまちの未来の在り方について、市町村長をはじめとする大人と語り合い、未来を担う存在としての自分の生き方を考えました。

中学生の鋭い指摘に大人が驚かされる場面もたくさん見られました。

全　体　会

「中学生が描く私たちのまちの未来」

中学生が、明日からの自分の在り方を発表しました。これに対して市町村長や大人から、「願うことは必ずかなえられる。願わないことは絶対にかなえられない。」と力強いメッセージが送られました。

生徒の感想

- 丸山先生の「何気なく生きているのはもったいない。」という言葉が心に響きました。しっかり目標を作って生活し、経験をたくさん積んでいきたいです。
- 今まで考えたことのないことを深く考え、まちの住人の一人としてどうあるべきか結論を出すことができました。

「県立高校の将来構想(仮称)」の素案を公表しました

県教育委員会では、今後も、未来を切り拓く、たくましい人づくりを目指した教育を推進するため、中長期を見据えた「県立高校の将来構想(仮称)」の素案を公表しました。

「県立高校の将来構想(仮称)」Q＆A

Q どのような内容ですか。

A 社会の変化、様々なニーズなどを踏まえ、今後の県立高校のあるべき姿を示しました。

Q 計画期間はどのくらいになるのですか。

A 平成30年度から平成39年度までの10年間の構想です。平成30年度は、現在の中学１年生が高校に入学する年度にあたります。

Q どのような方針でつくったのですか。

A 以下の３点を基本方針としました。

- ○ 様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成する教育の推進
- ○ 県外の生徒も学びたくなる魅力的な学校づくりの推進
- ○ 地域との連携を深化させた人づくりの推進

地　域　別　説　明　会

県民の皆さんを対象に、以下のとおり説明会が行われています。

会　　場	期　日
燕三条地場産業振興センター メッセピア	12月　4日(金) 夜
南魚沼市民会館	12月　5日(土) 午後
新潟市秋葉区文化会館	12月　7日(月) 夜
新潟市巻文化会館	12月　9日(水) 夜
十日町地域地場産業振興センター	12月12日(土) 午後
糸魚川市民会館	12月13日(日) 午後
上越文化会館	12月18日(金) 夜
新潟ユニゾンプラザ	12月19日(土) 夜
アミューズメント佐渡	12月19日(土) 夜
胎内市産業文化会館	12月20日(日) 午後
長岡市立劇場	12月21日(月) 夜

※「午後」：14時～15時30分(開場13時30分)　「夜」：19時～20時30分(開場18時30分)

意見の募集(パブリックコメント)実施中

「県立高校の将来構想(仮称)」の素案について、県民の皆さんの御意見を募集しています。
意見の提出方法など詳細は、新潟県教育庁高等学校教育課のホームページに掲載してありますので、御覧ください。

ホームページアドレス　http://www.pref.niigata.lg.jp/kotogakko/　「新潟県高等学校教育課」で検索できます。